

図書館だより 10月号

令和4年10月7日発行 川島中学校・高等学校図書館



秋はやっぱり読書週間(10月27日~11月9日)!

「読書週間」を知っていますか?

終戦の2年後の1947(昭和22)年、まだ戦争の傷あとが日本中のあちこちに残っているとき、「読書の力によって、平和な文化国家を創ろう」と、出版社・取次会社・書店と図書館、新聞や放送のマスコミも一緒になり、第1回「読書週間」が11月17日から23日まで開かれました。アメリカの「チルドレンズ・ブック・ウィーク」が11月16日から1週間であるのにならったものです。各地で講演会や本に関する展示会が開かれ、読書運動を紹介する番組が作られました。

それから70年以上が過ぎ、「読書週間」は日本中に広がり、日本は世界のなかでも特に「本を読む国民」の国となりました。

「読書週間」マークの由来は…?

その昔、ギリシャ神話の世界で「ふくろう」は、学問・技芸・知恵を司る美貌の女神アテナの使者であり、また、代表的なポリスで文化の中心地アテナイ(アテネ)の聖鳥でもありました。古代のギリシャ人たちは、賢そうな丸い目ですまし顔の「ふくろう」を知恵の象徴として大切にしていたといいます。

森の奥深く、静かに瞑想にふける「ふくろう」の姿こそ、読書週間のシンボルマークとして最もふさわしいものと考え、長い間使用されてきました。

(社)全国読書推進協議会第76回読書週間概要より抜粋

恒例! 読書週間 雑誌付録プレゼントの応募受付が始まります!

毎年、実施している読書週間のイベント『雑誌付録プレゼント』。10月20日から11月25日の間に、図書館で本を借りた人に、雑誌の付録などが当たる応募券をさしあげます。希望する景品の番号を書いて、図書館に置いてある応募箱に入れてください。応募期間終了後、図書委員さんによる厳正な抽選で当選者を決定! 去年当たった人も当たらなかった人も、応募しなかった人も、こそって参加してください!

今年は、どんな景品があるでしょう!?景品リストは図書館にあるので、見に来てね。たとえば…Free! クリアファイル、名探偵コナンマグネット、Straykidsポストカード、富豪刑事ポストカード、ニコラ2wayだてめがねなど♪お楽しみに!

図書委員おすすめの1冊 5年生編

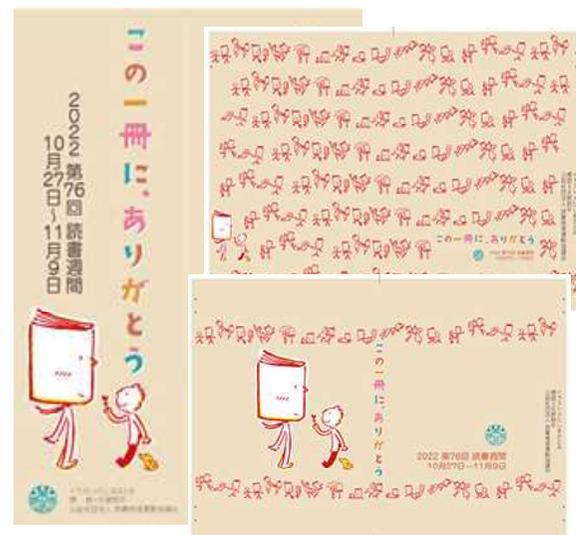
傷痕 桜庭一樹/著 講談社

偉大なるスター、キング・オブ・ポップが57歳でこの世を去りました。たぐいまれな歌と踊りで世界のトップに立った彼は、多くの謎に包まれていました。彼の家に残されたのは10歳の娘、名は“傷痕”。困難を抱えた登場人物たちが複雑に交わり合いながらスターの死を乗り越える幻想的な物語です。 5年女子



また、同じ夢を見ていた 住野よる/著 双葉社

小学生の女の子、奈ノ花が国語の授業で課された「幸せとは何か?」の答えを見つけるために、3人の女性の元を訪ねてヒントをもらっていく話。人とのつながりや、気持ちの大切さを伝えてくれる作品です。 5年女子



← 読書週間のイラストを使用した本のしおりと、文庫・新書サイズのブックカバーを希望者にプレゼント! 図書館内の貸出カウンターに置いてあるので、自由に持って帰って使ってね♪

